

# オン・エア

むさしのFM市民の会だより Vol.26

オン・エア 2016

市民が創る むさしのFM78.2MHz 広報紙

武蔵野市13町51丁目の西北、  
八幡町からtodayを通して発信。2丁目の中央公園は、  
往時の最新鋭エンジン工場、空爆、敗戦、米軍宿舎、  
そして平和な「はらっぱ」への道は、  
地域の戦争と平和の象徴です。  
「はらっぱ平和公園」と呼びましょう！

渡辺 卓治 (八幡町)

みなみらんぼう  
(西久保・シンガー  
ソングライター・  
元武蔵野市教育委員)

古いレコードの音が好きだ。  
パチパチいうのも、味わいがあったいい  
じゃないか。吉祥寺にはジャズが似合う。  
ライブの音がこぼれる路地などでは、  
つい立ち止まってしまふよ。

## 私の とっておきの 武蔵野

2年前白血病で生死の境を彷徨い  
生還しました。抗ガン剤や放射線の影響で  
味覚が失われ、病以上の苦しみでしたが  
お陰様で回復。近所の大好きな喫茶店  
カフェ・ド・レジェール、結城ママの Pasta を  
口にした時の感激！はW杯級でした！

鈴木國弘 (桜堤・元 ジーコ監督通訳)

偶然出会ったこの場所に  
お店を構えて早5年。  
武蔵野の風、緑、人々が、毎日  
元気を与えてくれる。  
今日もお客様との何気ない会話が、  
私たちの1日を豊かなものにしてくれます。

翁 幸久・貴子

(吉祥寺本町・カフェベーカー「リエート」)

研修医をスタート  
させたのが武蔵野赤十字病院。  
それから12年。  
医師として、人として、沢山の経験  
をして、喜怒哀楽、いろんな思い出が  
武蔵野周辺には溢れています。

塚本可奈子

(境南町・武蔵野赤十字病院)

武蔵野に自然な風を吹かせたい、  
みんなが自然な野菜を食べられる  
ようにという思いではじめた  
やさしい村(三鷹駅南口)。  
気がつくともう35年、街の風景の  
一部になったかなあ。

大友映男(下連雀「やさしい村」村長)

目次

### 《敗戦70年特集》

「発信!わがまち・武蔵野人」ゲストからのメッセージ

.....p. 2 ~ 3

「むさしのtoday」2015.4/1 ~ 2016.3/31 .. p. 4 ~ 5

「発信!わがまち・武蔵野人」2015.5/1 ~ 2016.4/29 .. p. 6 ~ 7

「フクシマを思うシリーズ」報告 他 ..... p. 8

「発信! わがまち・武蔵野人」ゲストからのメッセージ

《敗戦70年特集》

番組では以前より「戦争体験世代に直接語って頂ける時間はそう長くはない。」との思いで取組んできましたが、この節目に多くの貴重なお話を頂いたことを心より感謝します。耳慣れた「戦後70年」とせず、単に戦争終結という通過点ではなく「敗戦」の史実と意味を顧みれば、記録データの向こうに一人一人かけがえのない人生が自ずと想像できます。悲惨な過去をいかに後悔・反省すべきか、そして未来への責任は私たちにあることを突きつけられます。平和がどれほど尊く、守るのが難しいか、ゲスト皆様が危機感も持って話されました。本欄では放送および打合せなどオフレコからも拾い抄録、放送内容は「むさしのFM」HPポッドキャストでぜひお聴き下さい。(松岡裕子記)

http://www.musashino-fm.co.jp/fm\_782\_podcasting/musashinojin/



近所に「高射砲台座」出現!

島津 好江さん

武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会・82歳(7/10)

記憶鮮明に「戦争語り部活動」を続けている。大地主「中村家」7人姉弟の長女として遅く育つ。第二次大戦は小2~6年、父はじめ男性は皆出征、働き手がなくなり農家は大変!家には2個中隊が同宿。先月、自宅近くの住宅地に「高射砲台座」出現!畑に設置された扇状6基の内1基だと、見た瞬間わかった。東側3基は当時4/12空襲で破壊、弾薬庫爆発で兵士28人が犠牲に。家の庭にもバラバラの遺体が降ってきて、拾って吊った。人為的な戦争で命を失うなどあってはならない悲しいこと。語り部を続ける「記録する会」で紙芝居を創り、兵隊の暮らしを伝えたい。また先祖の村長が村民のために献身的に尽くしたことも描き残したい。



関前の住宅新築現場から出てきた高射砲台座 (©松岡)

武蔵野市の平和の取組み

『夏季平和事業』

8/6・7武蔵野プレイスで開催!

秋山 聡・菊地 圭永子さん

武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員(7/24)



節目の年、皆さんに見て頂き、改めて平和について考えてもらいたい。夏休み中で、子供向けイベントも力を入れていく。

8/7~紙芝居「かわいそうなぞう」は、桜野キッズの子どもたちが自分たちで考えた演出、お楽しみに!市民有志の朗読「麦畑になれなかった屋根たち」、どらさんのおはなし会の協力による絵本の読み聞かせ「お母ちゃん お母ちゃん むかえにきて」も。8/6~アメリカ映画「ヒロシマ・ナガサキ」、写真家の安島太佳由さん講演会「終戦から70年~戦争遺跡が語ること」など。様々な平和イベントに参加し、70年前の暑い夏を思い、これからの平和を考える夏にして頂きたい。



「つたえたいことがあります」

堤 江実さん 詩人(7/31)

詩を通して平和、地球環境を伝えている。世の中が安保法案、秘密保護法などキナ臭くなってきている。今、自分に出来ることは何か? 詩人としての義務と権利から、普通の人々が上げる声を思い、書いた。

「あなたにつたえたいことがあります あなたの国はあなたがうまれるずっとまえに一つの約束をしました もうけつて戦争はしない この国の人はだれにも殺させない ほかの国の人もだれも殺さない なんてすてきな約束でしょう 生まれたあなたは その約束にまもられて 平和の中でそだちました 約束をまもりつづけるのは かんたんなことではありません それでもあなたがしあわせだったように これからうまれてくる子どもたちも しあわせにそだつように この約束をまもる 勇気と知恵をもちつづけることが 私たちの責任なのだ いま あなたに ぜひ つたえたいのです」



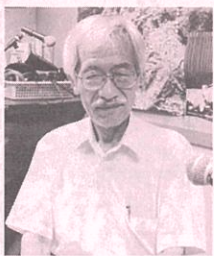
この詩集にも再録された「世界中の息子たちへ」2004・写真 高橋邦典▲



軍国少女が「神風は吹かなかった」と心から思った 14歳、満州引揚げまで2年間の記憶 「14歳<フォーティーン>」

澤地 久枝さん 作家・84歳(8/7)

弟の孫が14歳になり、この子のために、70年前14歳だった少女の物語を書いた。血の繋がる者がどんな戦争時代を生きたか語ろう。満州吉林の女学校に通い、「シャーロックホームズ」を夢中で読み、兵隊さんに慰問の手紙を書いた。敗戦、難民生活でソ連赤軍の将校に襲われた。物置に隠れる。扉を開けようとする将校の手を母が必死で押さえ揉みあった末「今夜、この一家を皆殺しにしてやる!」捨て台詞を残して出て行った。生涯忘れられない恐怖。敗戦と同時に一夜のうちに国は消えてしまい、国とは何とあてにならないものか身にしみて感じた。二度と戦争をしてはならない思いは変わらない。



「シベリア抑留者たちの戦後」

富田 武さん

抑留問題研究家/成蹊大学名誉教授・70歳(8/14)

1945年9月疎開先福島県田村郡で誕生。戦争末期で出生数も少ないが(吉永小百合・落合恵子・タモリ他)、戦後70年丸々生きてきた。戦後の記憶、辻堂の自宅で庭のさつま芋を引抜き母に酷く叱られた。貴重な食糧だった。関東軍将校の大祖父のソ連抑留が研究のきっかけ。最初は日本帝国主義侵略の尖兵・関東軍将校の研究は躊躇ったが、シベリア抑留60万・家族親戚友人含め1千万人近くが体験した事実の重さを受止め、歴史家の使命義務として貢献を。「寒さ・飢え・労働」三重苦を被った抑留者の平均年齢は90歳。忘れられようとしている体験をいかに後世に伝え、歴史にどう位置づけるか? 敗戦年生れの自分は接点にあり、研究はライフワーク!



ファッションで世界を変えたい!

鶴田 能史さん

Tenbo代表デザイナー・34歳(8/21)

障害による分け隔てなく、誰にも優しいピープルデザイン提案。さらに人類普遍「平和を願う」テーマを掲げ、折衝デザインシャツを「広島平和祈念館・原爆資料館」にアピール。秋の「東京コレクション」出展に向けSNSで世界に発信、支援募集&リターンでショーを観覧・共感するクラウドファンディングを活用し達成。ショーは「平和」をキーワードに、原爆リトルボーイ(広島)とファットマン(長崎)を擬人化し、衝撃の開幕!核廃絶を原爆も含め訴えた。映画「日本と原発」河合弘之の監督もアドバイザーとして来場。海外からの参加もあった障害を持つモデルは多様性を表現、強いインパクトと温かな共感が広がった。



(原爆の子の像)の千羽鶴10000羽を譲り受け創作「世界一平和な虹色ドレス」手前は「ファットマン」(©松岡)



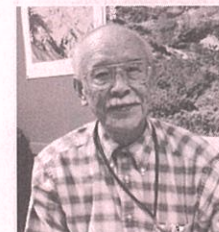
「戦争は終わっても終わらない」写真集出版

大石 芳野さん フォトジャーナリスト(8/28)

ベトナム、カンボジア、コソボ、アフガン、広島、長崎、福島など戦争や災害に直面した人々の姿を正面から撮影した40年に渡る活動の中で、戦争の傷を超えて不屈に生きる人々に焦点を当てた集大成写真集を7月出版。40年以上前に東南アジアを訪れた時、日本軍の残虐行為を訴える人々の真剣な表情、沖縄戦のこと、広島・長崎の原爆で被曝したことを抱えながらも、乗り越え懸命に生きている姿は、まさに戦争は終わっても終わっていない現実を突付けられた。大手マスコミは萎縮し政府広報化?しつづけるが、「戦争はいやだ」と声をあげられる時にあげなくては!声をあげられなくなった時はもう遅い。



表紙は、焼け焦げ炭化した人骨...▲

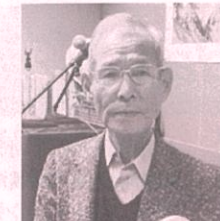


「あな恐ろしや、誰がこんな惨かことを!あたり一帯屠殺場のようじゃった。」

高橋 文雄さん

マイセン陶磁器輸入「エルベ」経営・82歳 9/25

父の実家、瀬戸内の島に疎開。祖母はピカドンの広島に縁者を訪ねたが不明、一言。情報は大本営発表のみ、正義の戦争と信じる12歳の脳裏に焼付いた。生残ったことが終生、心の重石だった祖母は口を閉ざしていたが、孫の放射能2次汚染を心配した。戦争は人殺し絶対悪。太平洋戦争は軍人市民・直接間接・死者行方不明800万人に及ぶと言う。犠牲者を慮り、戦争の話は憚ってきたが、歴史事実を風化させない為に今度は語り部になりたい。武蔵野自由大学・成蹊大「現代社会入門」(高田昭彦教授)で、戦争体験者として話す機会を与えられた。折しも7月の衆院「安保関連法案強行採決」翌週で、新聞を基に議論も活発、大多数が現政権に反対表明、若い世代を心強く感じた。戦争の実態を知らない政権が、国民の考えを無視したやり方、数の力で平和を覆すようなことは許されない。平和憲法下で貿易商50年、安全にどの国とも気持ちよく交易できたことを実感している。



八幡町の自宅で中島飛行機大空襲を体験!

佐久間 敏郎さん

本町コミセン副委員長・80歳(11/20)

父は中島飛行機荻窪工場幹部、叔父が武蔵製作所工場長。そんな関係でS17荻窪から中島附属病院前に転居。S19.11/24昼過ぎ、サイパン艦隊を飛ばしたB29爆撃機24機が中島飛行機武蔵製作所を爆撃。250kg爆弾が3階建鉄筋ビルを筒抜く!工場内の死者57名、負傷75名。空襲警報で自宅前防空壕に避難、耳を劈く爆音・猛烈な振動に震えた。米空襲から中島飛行機工場を守るため、屋根が麦畑に見えるよう、東京駅から貸切電車で来たペンキ屋1000人が1日で塗ったり...危険になり12月長野県岡谷に疎開。

1年後戻ると自宅前にあった青年学校も解体、周囲の建物は何も無く五日市街道まで丸見え。空地にかぼちゃ・さつま芋などを植えて自給自足の生活をした。 ※中島飛行機=現 富士重工



初めてすべてを語り、自らの心がケアされました。

土屋 洗子さん

「平和祈念展示資料館」語り部・82歳・(11/27)

父が公主嶺「農事試験場」赴任、ロシア文化香る満洲で3~12歳を過ごす。戦時色一色「神風が吹くから日本は負けない」と教わる。大本営は日本軍勝利ばかり放送、男子は兵隊、女子は従軍看護婦となり国に尽くすと信じた。S20.8月ソ連軍の爆撃が始まり集団生活に。公主嶺は暴動の街と化し家財・天井・床板まで略奪!小学高学年女兒も丸坊主にし「マダム・ダワイ(女を出せ)」と迫るソ連軍囚人兵から身を守った。S21.中国国府軍vs共産軍の内戦に巻き込まれる。兵隊が各家庭に10人宿営、襖1枚隣室の恐怖!親と別れ、妹と引揚げ船(米軍LST)で博多~札幌までひと月、痩せ細るも無事に到着。家族再会は2年3ヶ月後。平和の中で勉強、札幌高・北大農学部へ。80歳まで教壇に立ち、今夏より「語り部活動」を始める。70年間、親にも言えず辛かった思いを話しホッとした。戦争を知らないと思えてきたらいいが、今あるのが平和。自覚して大切に!いつどんな形で戦争に巻き込まれるかわからない。

※平和祈念展示資料館(新宿住友ビル48F・総務省)



「あの日を忘れないために」~武蔵野女子学院生の戦争証言集~

阿部 美枝子さん

「武蔵野女子学院同窓会くれない会」会長・69歳(3/18)

就任後、倉庫で古い戦争体験文・工場日誌などに触れ感動!これらをまとめるのが使命と閃き、証言集を出版。戦況悪化で女生徒たちも学徒勤労労働員、中島飛行機で戦闘機部品製造等に携わる。S19.12/3、空襲警報で工場から学院の防空壕に逃げ帰るも、内1つに爆弾が命中、17歳の4名が犠牲となった。現武蔵野大学キャンパスに「散華乙女の碑」は佇み、毎年追悼式が営まれる。克明な証言の多くがこの悲劇と亡き友への追悼を綴る。死と隣合わせの緊迫した日常、疎開、食糧配給、ひもじさ、また授業・放課後・勤務の合間の女生徒らしいひととき、戦時を生かいた健気な姿が浮かび上がる。青春を奪った悲惨で虚しい戦争への恨み、自分で判断する教育も情報も無く、時代に飲込まれた悔しさも滲む。戦争はもう2度とイヤ!平和への強い願いが込められる。

セピア色の表紙は作業服の14歳少女。▲額を覆う鉢巻・大きな日の丸・神風、真っ赤な「あの日」





むさしのFM市民の会企画「発信! わがまち・武蔵野人」

あなたのそばの武蔵野人が続々登場!

また1年たくさんの出会いがあり、素敵なお話を伺いました。生放送終了後のゲストの笑顔が何より嬉しい励み! 亀井 薫パーソナリティとのタッグで、これからもいっそう内容充実の番組をめざします。

☆毎週金曜午後4:00~4:20公開生放送・土曜朝10:00~再放送
★インターネット同時配信! 世界中で聴けます。
★放送後はHPポッドキャストでいつでもお楽しみ下さい。

ご観覧大歓迎、吉ブラのごついでにお気軽にお立ち寄り下さい。

◎2015年

- 5/1 鶴田能史さん(本町) Tenboデザイン設立。3月「東コレ」前代未聞のショーに海外も注目! 5/4 吉コレ&展示会も(スタッフ:西尾里香・岩崎幸代・趙民珠・金城勇輝・アンナさん)
5/8 大竹桂子さん(南町) 惜しくも閉会! 「むさしのスカーレット20年の歩み~アジアをみつめて~」記念誌発行
5/15 上野千鶴子さん(中町) 「おひとりさまの老後」注目! 松井久子監督「何を怖れる」映画出演も。WAN理事長
5/22 園分利成さん(南町) 全国222店展開「アース吉祥寺店」カリスマ美容師は創業者子息! ロンドン支店留学へ
5/29 せんべい(牟礼) 福祉職から転身「見世語り 紙芝居師」。井の頭アートマーケット・週末は投げ銭ライブへ
6/5 中原香織さん(南町) ジェームス・ルードーさん。今年もクローバープロジェクト復興チャリティコンサート6/14
6/12 長倉洋海さん(日野) 吉祥寺美術館写真展「その先の世界へ」開催~6/28。紛争地で生きる人々をみつめ続け
6/19 大友映男さん(下連雀) 「やさしい村」村長はミュージシャン。小学校給食に有機野菜を! 手作り通信は各地情報満載!
6/26 大庭誠司さん(松庵) ピアノ修復師・アルテピアノコミュニティ社長。気仙沼津波でピアノ失った斉藤真帆さん修行中
7/3 竹上恭子さん(井の頭) フランス生活で培った経験を活かし、みんなのブックカフェ「移動図書館ひまわり・三鷹台」
7/10 島津好江さん(関前) 敗戦70年特集① 記憶鮮明「語り部活動」続ける82歳。近所で高射砲台出現! 蘇る戦時...
7/17 的場裕子さん(下連雀) 日本唯一! インド民族楽器ヴィーナ奏者「ネパール震災支援演奏会」7/26 源正寺
7/24 秋山聡(関前)・菊地圭永子さん(北町) 敗戦70年特集②「武蔵野市夏季平和事業」実行委員。開催8/6~武蔵野プレイス他
7/31 堤江実さん(千駄ヶ谷) 敗戦70年特集③平和・地球環境を訴える詩人 新作品集「つたえたいことがあります」
8/7 澤地久枝さん(渋谷) 敗戦70年特集④軍国少女が満州で敗戦・難民・引揚げ。自身の壮絶体験「14歳フォーティーン」
8/14 富田武さん(北町) 敗戦70年特集⑤1945年生れの使命感! 成蹊大学名誉教授ライフワーク「シベリア抑留研究」
8/21 鶴田能史さん(本町) 敗戦70年特集⑥広島平和祈念館にTenbo折鶴デザインアピール。クラウドファンディング挑戦!
8/28 大石芳野さん(御殿山) 敗戦70年特集⑦フォトジャーナリスト集大成写真集《戦争は終わっても終わらない》出版
9/4 富川万美さん(西久保) 《防災週間特集》NPO法人ママブラグ副理事長。アクティブ防災・子供も楽しく防災ピクニック
9/11 高橋みのるさん(西久保) 活動20年! 女声コーラスわかば(30名)のアルト・団長。10/10市民文化会館演奏会めざして



「アンホは600名以上の参加者、シンボル「わがまち」も15種もが持つ(前半は別冊参照!)(5/2)



モンゴル民話を紹介する活動も注目でした。お疲れさま! 大竹桂子さん(5/8)



そして「おひとりさまの悪期」「サバイバル語録」、共感ぶが上野千鶴子さん (5/15)

◎2016年

- 1/8 清塚光夫さん(南町) 武蔵野消防署新署長は中越地震で2歳児救助レスキュー元隊長! 1/10中央公園で消防団出初式
1/15 藤井創さん(井口) 日本最古PC専門雑誌「月刊アイオー」編集長。創刊40周年間近! 続くメディアとは? AI問題は?
1/22 西海ひとみさん(境南) 税理士による小規模納税者のための確定申告無料相談会(2/2~)、啓発番組も! 植木裕視税務副署長と
1/29 塚本可奈子さん(境南) 武蔵野日赤産婦人科医。4ヶ月ウガンダ支援派遣から帰国。内戦後の過酷医療現場で研修医指導
2/5 湯浅ももこさん(南町) 新境地! TV番組テーマ・初CD好評。1/21オペラ「ラ・ボエーム」ムゼッタ役も(サントリー小)
2/12 山口通さん(下連雀) 元 全国視覚障害教師の会代表。若者も大人も楽しく学ぶ「おもしろ哲学~未華の冒険」3月出版
2/12 鈴木邦明さん(東町) プラネットカナル主宰。養護施設卒業独立18歳の春を支援! 家具日用品の提供・募集保管運搬
2/26 吉田康弘さん(中町) 横河武蔵野FC改め東京武蔵野シティフットボールクラブ監督。JFLからJ3挑戦! 東郷太樹副将と
3/4 増田こずえさん(境南) 美容室キャロット店長。開店2年・地域交流拠点に! 亜大生PR応援。9時開店・出張カット好評
3/11 武田和太さん(北町) 楽器forKids代表・sax奏者。3・11から5年、子供の音楽活動支援継続! 成果と課題。今宵ライブ
3/18 阿部美枝子さん(立川) 敗戦70年特集⑩武蔵野女子学院同窓会くれない会々長「あの日を忘れないために~戦争証言集」出版
3/25 鳴瀧泰史さん(本町) MAN90経営・NPO「明日にかけの橋」養護施設児童支援! レストラン・ルポンは自立訓練の場
4/1 加藤耕一さん(境) 「幽霊屋敷」からゴシック建築ひもとく東大准教授。大2年で「エイズと闘った少年の記録」翻訳
4/8 青木カ弥さん(緑町) 祝☆青年劇場50周年「雲を掴む」4/21~紀伊國屋。ひとりの新聞「わいわい」自動車免許返納報告
4/15 津田祥子さん(北町) ヨーロッパ伝統手芸タッティングで首飾り! 自宅教室に生徒20名。東急「手作り村」出展~4/19
4/22 桜井和実・五十嵐敬子さん(桜堤) 高齢者見守る「よりあい食堂かよう」サンヴァリエ団地自治会と桜堤ケアハウス協働
4/29 青山拓(中町) 大野恵子さん ブーム到来! 園児~中学生「武蔵野ラグビースクール」日曜AM中央公園他。5/8むさしりくイベント



「一歩二歩散歩」懐かしい「スローライフ」Webサイト掲載! みなみらんぼうさん(12/4)



TVドラマでも活躍! マジック場面指導に俳優も! ひくちひかるさん (12/18)



本場での最新経験を吉祥寺に伝えてください! 園分利成さん(5/22)



天職に転職! 日本の話芸の伝道師。せんべいさん(5/29)



一体感に包まれるスターバインズカフェ。演歌も得意なルードーさんと中原香織さん(6/5)



会期中は毎日作品解説! 夏休みは故郷銅路でワークショップ! 長倉洋海さん(6/12)



「自然食品やさしい村」ポイントカードも嬉しい村民募集中! 大友映男さん(6/19)



ピアノは30年経つと良い音に! 多摩音楽祭プロデュースも。大庭誠司さん(6/26)



団長のカッコ一面も加わり「おもちゃのシンフォニー」JR高架下「ののみち」楽しく、下羽恵理子・津田祥子さん(12/11)



緑と花のまちづくりは防犯効果大! JR高架下「ののみち」楽しく、三浦香澄さん(12/25)



機能充実の消防署新庁舎でいっそう万全の体制に! 清塚光夫さん(1/8)



今ホットなのは何と言ってもAI人工知能。2045年問題も身近に! 藤井創さん(1/15)



確定申告は難しい。西海ひとみさん・マイナちゃんパツチの植木裕視さん(1/22)



60歳からはアフリカで医者に。日進月歩の医療、研修・試験も日常! ? 塚本可奈子さん (1/29)



ベビーからシニアまで様々なメニューで居場所づくり! 竹上恭子さん(7/3)



大きく美しい聖なる弦楽器ヴィーナは音階が200以上! 習得至難! 的場裕子さん(7/17)



TVでも紹介された「防災ピクニック」。水口病院でも講演。富川万美さん(9/4)



毎週木曜朝練習、30名集める会場をさがしています! 高橋みのるさん(9/11)



難しい質問も気軽にできそうな! ? 宇都宮弁護士&島田誠大司法書士(9/18)



鹿島アントラーズからW杯代表へ! ジョー監督と絶妙二人三脚談話。鈴木園弘さん(10/2)



「天空のラハイ」は「世界ワルン」滞在記15巻テーマ曲「湯浅ももこ」さん(10/25)



民主主義・資本主義・安保法制も、18歳選挙権施行にも好著! 山口通さんと亀井アナ(12/12)



外資系企業役員を経て、困難な状況の子供たちのために! 鈴木邦明さん(2/19)



鹿島でジョーの後継とも! 鈴木園弘は親しい友人の吉田康弘さんと東郷太樹さん(2/26)



シンボルは赤いエプロンうさぎ。地域に愛される美容室に! 増田こずえさん(3/5)



「放課後の笑顔を取り戻そう!」全国に繋がった音楽支援の輪。武田和太代表(3/11)



IT企業営業マン脱サラ経験活かし農業改革、援農ボランティア導入も。荒井たかしさん(10/9)



年々充実発展、楽しい祭に一般の来場も倍々増! 石原誠太郎さん(10/16)



母娘の念願叶い、父の幸せな画業人生伝える展覧会! 大津由美子さん(10/23)



ジャンル広く、振付けバワフル! 楽しい演出で。鹿内芳仁さん・団員みなさん(10/30)



著者との縁も大切にこだわりの本作りも。ファンは全国・海外にも! 土井章史さん(11/6)



ゼミは実学活かして地元企業応援も! 高石光一さんと本田・小出・陸川さん。(11/13)



児童養護施設の経営コンサルから直接支援活動へ! 鳴瀧泰史さん(3/25)



コロッセウムも8万人収容。現代建築の困難は? (前日ザ・ハラディ急逝) 加藤耕一さん(4/1)



常に社会問題を演劇に! 武器製造に揺れる工場家族「雲を掴む」。青木カ弥さん(4/8)



オリジナリティとセンスが光る作品続々! 生徒の岩本洋子・新田幸江さんと津田祥子さん(4/15)



きちんとした配膳が自慢! 見守り・相談の場にも。桜井和実・五十嵐敬子(栄養士)さん(4/22)



なんと日本最古の伝統! 入会いつでもOK。青山拓校長・幼児クラス大野恵子さん(4/29)

★吉祥寺チャリティライブイベント「フクシマを思うシリーズ」6年目へ！ 後援(株)エフエムむさしの協力むさしのFM市民の会

2011年3・11東日本大震災、3・12東京電力福島第一原発事故から5年が経ち6年目を迎えた。未曾有の原発事故は未だ収束に程遠いまま一方的に避難指示解除が始まり、日本各地で原発再稼働の動きは加速、大手マスコミが「政府広報」化しつつある中「フクシマを思うシリーズ」は開催を継続し、これまでの17回に延べ2,949名の参加者、「未来の福島子ども基金」などへの寄付は677,000円になった。



司会・朗読 金子あい

思いを共有する皆様に改めて感謝！これからも「忘れない」「風化させない」をモットーに福島の人々に心を寄せ、福島と共に生きていく覚悟のチャリティライブイベントを吉祥寺で地道に粘り強く続けていこうと思う。(鎌内啓子 記)

《2015年度開催報告》

◎ 第15回 6 / 26(金) 武蔵野公会堂パープルホール

特別企画「日本と原発」(河合弘之 監督) 上映会 (14:00～ / 18:30～) 2回

「フクシマを思うシリーズ」始めての映画上映イベント。

雨にも関わらず昼夜とも満席の参加者で場内は熱気に溢れた。

弁護士・河合弘之氏の初監督作品。なぜ、弁護士がドキュメンタリー映画を作らねばならなかったのか？ 私たちは原発で幸せですか？ 上映後は河合弘之監督のトークショー「3回は観て拡散して欲しい。」次の作品も予告、締めくくりにお馴染み「飯館村の歌」をテノールで独唱、会場は拍手喝采！「誰にでもわかりやすく原発について説明されていて良い映画だと思った」「飯館村の歌に感動し涙がでた」との声。★河合監督作品第2弾、より明快な「日本と原発4年後」各地で上映中！



◎ 第16回 11 / 14(金) 武蔵野公会堂パープルホール

お話: 桜井勝延さん(南相馬市長)「福島の今～南相馬に生きる」

朗読: 詩「フクシマ漂流4年目の福島に行く」藤島昌治より・

みうらひろこ詩集「渚の午後 ふくしま浜通りから」より

演奏: 山下洋輔さん(ピアノ)

被災地の情報が減る中、報道では伝わりきらない南相馬市の被災から現在に至る状況や復興の道のりを具体的な事例をつぶさに紹介して、経済優先だけで動く国政、幸せに暮らすとはどういうことか、今のままでいいのですかと問いかけ、子や孫に残す日本の在り方を熱く語った。「今のままでいいのですか」という桜井市長の言葉が忘れられない。詩の言葉、山下洋輔さんのピアノが全身に響き、久しぶりに感動的な時間だった。との感想



◎ 第17回 3 / 8(火) 吉祥寺光専寺本堂

お話: 広瀬 隆さん(ノンフィクション作家)「フクシマと日本の運命」

朗読: 詩「悲しみの向こうに一故郷・双葉町を奪われて」二階堂晃子より

演奏: 坂田 明さん(サクソ)

1979年に起こったスリーマイル島原発事故をきっかけに反原発市民運動をスタートし、原子炉の機械工学的な危険性を解析、原発の問題を世に問い続け、東日本大震災より以前に大震災による原発事故を予見した広瀬隆さんが、放射能被曝による被害のすさまじい実態、電力自由化は消費者が「原発を使わない電力会社＝新電力」を選べる。電力自由化とは、まさしく、原発に対する国民的な住民投票であることなどをパワーポイントで分かり易く説明。広瀬隆さんのお話ショッキング。電力自由化の話もよく納得できた。坂田明さんが映画「ひまわり」の背景はチェルノブイリと解説。改めて戦争と原発の罪深さを感じた。素晴らしいサクソの演奏に心揺さぶられた。など大きな反響。



\* 次回は第18回 6月12日(日) 14時～・成蹊大学6号館 カフェ&ホール  
「あれからのラッキー☆アイランド」ゲスト 佐藤茂紀(劇作家、福島県立光南高校教諭)



☆亜細亜大学経営学部の授業に協力！

亜細亜大学は3月「吉祥寺.mag」創刊号を出版。内容は、就業力育成の実践・吉祥寺インターンシップとして2～3年生が様々な人物にアプローチ、インタビュー記事が中心だ。当会は経営学部 原仁司教授の依頼で、街の人物宝庫？「発信！わがまち・武蔵野人」から数名を紹介。多少ともお役に立てたようで、巻末に謝辞を頂いた。授業の成果が本格的雑誌となり、学生たちには素晴らしい記念だろう。 定価: 本体¥1800+税 (松岡裕子 記)

☆防災訓練特番中継レポート報告

2015.10/25(日)総合防災訓練、2016.3/11(金)吉祥寺駅周辺帰宅困難者対策訓練の現場レポートを担当。夏休み中に「はらっぱ防災フェスタ」(東京都)開催の影響か、学校区ごとの「総合防災訓練」は一般参加者が大変少なく、今後の課題であろう。「帰宅困難者対策訓練」は回を重ねて防災課の工夫改善が実り、また参加者コアメンバーも慣れ、いざ！という場合のリーダーシップに期待！(10/25 皆藤・鎌内、3/11 小餅)

On Air オン・エアー — むさしのFM市民の会だより —

Vol.26(2016年5月発行)

代 表: 松岡 裕子

編集・発行: むさしのFM市民の会 運営委員会

事務局: 〒180-0003 武蔵野市吉祥寺南町3-7-2 中村方 TEL/FAX 0422-44-4719

題字・表紙デザイン: 松岡 裕子

運営委員: 皆藤 弥峰 鎌内 啓子 小餅 友子 島津 好江 土田 萬里子 中村 茂美 藤川 千草 星野 高明